

添付資料：調査票

1. 病院アンケート

(1) 医師票

(2) 看護師票

(3) 施設票

2. 支援センターアンケート

1. 病院アンケート

(1) 医師票

問 1. あなたの勤務している医療機関の所在地を教えてください。(1 つ選択)

※都道府県名 ブルダウン

問 2. 開設主体を教えてください。(1 つ選択)

1. 国 (厚生労働省、独立行政法人国立病院機構、独立行政法人地域医療機能推進機構、国立大学法人、独立行政法人労働者健康福祉機構、国立高度専門医療研究センター、その他(国の機関))
2. 公的医療機関 (都道府県、市町村、地方独立行政法人、日赤、済生会、北海道社会事業協会、厚生連、国民健康保険団体連合会)
3. 社会保険関係団体 (健康保険組合及びその連合会、共済組合及びその連合会、国民健康保険組合)
4. 医療法人 (社会医療法人、特定医療法人、特別医療法人)
5. 個人
6. その他 (公益法人、私立学校法人、社会福祉法人、医療生協、会社、その他の法人)

問 3. 許可病床数を教えてください。(1 つ選択)

1. 20-99 床	3. 200-299 床	5. 400-499 床
2. 100-199 床	4. 300-399 床	6. 500 床以上

問 4. あなたの年齢を教えてください。(1 つ選択)

1. 20 代 2. 30 代 3. 40 代 4. 50 代 5. 60 代以上

問 5. あなたの性別を教えてください。(1 つ選択)

1. 女性 2. 男性

問 6. 医師としてのキャリア (通算経験年数) を教えてください。なお、休職をした場合は、その期間は含めず、回答してください。(1 つ選択)

1. 1 年未満 2. 3 年未満 3. 5 年未満 4. 10 年未満 5. 20 年未満 6. 20 年以上

問 7. あなたが主に専門としている診療科 (最も時間を費やしている診療科) を教えてください。(1 つ選択)

1. 内科	6. 小児科	11. 耳鼻いんご科	16. 救急科
2. 外科	7. 精神科	12. 産科・婦人科・産婦人科	17. その他 ()
3. 皮膚科	8. 泌尿器科	13. 放射線科	
4. アレルギー科	9. 整形外科・リハビリテーション科	14. 麻酔科	
5. リウマチ科	10. 眼科	15. 病理診断科・臨床検査科	

(1) 医師票

<労働時間について伺います>

問 8. 貴院の就業規則等で定められた医師の週所定労働時間数 (変形労働時間制の場合は、単位期間における週当たりの平均労働時間数) をご存知ですか。(平成 27 年 6 月時点)

1. 知っている 週□□時間□□分 2. 知らない

問 9. あなたの平成 27 年 6 月のおおよその時間外労働時間数を教えてください。なお、時間外労働をしていない場合には、0 と回答してください。

1. おおよそ□□□時間□□分 2. わからない ⇒ 問 12 へ

問 10. あなたの平成 27 年 6 月の時間外労働の主な理由を教えてください。(いくつでも)

1. 緊急対応
2. 手術や外来対応等の延長
3. 記録・報告書作成や書類の整理
4. 会議・勉強会・研修会等への参加
5. 他職種・他機関との連絡調整
6. 勤務開始前の準備
7. その他 (具体的に:)

問 11. あなたは、時間外労働時間を時間外労働時間通り申告していますか。

1. 申告している ⇒ 問 12 へ
2. 申告していない ⇒ 問 11-1 へ

問 11-1. あなたが、時間外労働時間を時間外労働時間通り申告しない理由を教えてください。(いくつでも)

1. 職場に残業を申告しづらい雰囲気がある
2. 申告しても認められないことが多い
3. 残業手当に限度があるから
4. 申告できる残業時間が決まっているから
5. 自分の都合や、自分のこだわりのために残業をしたから
6. 仕事が未熟でほかの人より時間がかかるから
7. その他 ()

(1) 医師票

問 12. あなたの **時間外労働時間** に対し、時間外労働手当は支払われていますか。(1 つ選択)

1. タイムレコーダー・タイムカード・IC カードの通りに支払われている (制限なし)
2. 申告時間通りに支払われている (制限なし)
3. 上限時間が決められており、それを上回る時間については支払われていない
4. 上司が時間外労働を認めるとき以外は支払われていない
5. 年俸制であり時間外労働手当は年俸に含まれている
6. 時間外労働時間については支払われていない
7. その他 ()
8. わからない

<休日・休暇について伺います>

問 13. あなたの **平成 27 年 6 月の休日数** (実際に業務を休んだ日数) を教えてください。

() 日

問 14. あなたの **平成 26 年度**の年次有給休暇付与日数※1 と取得日数を教えてください。

あなたに付与され (てい) た日数 () 日

あなたが取得した日数 () 日

※1: 年次有給休暇付与日数とは、1 年ごとに雇用主より賃金が支払われる有給休暇のことで、前年度からの繰越分を含めない

<当直・夜勤について伺います>

問 15. **平成 27 年 6 月の当直** (①宿直・②日直)・③夜勤・④オンコールの回数を教えてください

い。①②③④それぞれについて、該当がない場合には「0 (ゼロ)」と回答してください。(数字

を記入)

① 宿直	回	③夜勤	回
② 日直	回	④オンコール	回

問 16. 問 15 で平成 27 年 6 月に①宿直を行った方に伺います。

問 16-1. 貴院で決められている宿直 1 回あたりの拘束時間と平成 27 年 6 月の **宿直 1 回あたり**

の実労働時間数 (患者対応など通常勤務時と同様の業務を行った時間数) を教えてください。

貴院の宿直 1 回あたりの拘束時間数 () 時間 () 分

宿直 1 回あたりの実労働時間数 () 時間 () 分

問 16-2. **宿直明けの勤務について**、どのような勤務割になつていきますか。(1 つ選択)

1. 通常勤務
2. 勤務なし
3. その他 ()
4. わからない

(1) 医師票

問 17. 問 15 で平成 27 年 6 月に③夜勤を行った方に伺います。

問 17-1. あなたご自身の主な交代制勤務を教えてください。(1 つ選択)

1. 3 交代制 (変則含む)
2. 交代制 (変則含む)
3. それ以外 ()
4. わからない

問 17-2. あなたの主な交代制勤務について伺います。平成 27 年 6 月の **夜勤 1 回あたりの①勤務**

割上の夜勤時間数、② **実際の夜勤時間数** (夜勤を行った際の時間外労働時間も含む) と③ **実際の**

休憩・仮眠時間数 を教えてください。

①夜勤 1 回あたりの勤務割上の夜勤時間数 () 時間 () 分

②夜勤 1 回あたりの実際の夜勤時間数 () 時間 () 分

③夜勤 1 回あたりの実際の休憩・仮眠時間数 () 時間 () 分

問 18. あなたの **平成 27 年 6 月の最長連続勤務時間** (時間外労働時間を含み、当直は含まない)

を教えてください。

最長 約□□時間□□分

問 19. あなたの **平成 27 年 6 月の当日の勤務** (時間外労働を含む) の終了から次の勤務開始まで

の間隔が最も短い時間を教えてください。

最短 約□□時間□□分

問 20. あなたは、今の勤務環境にどの程度満足していますか。(1 つ選択)

1. 満足
2. どちらかという満足
3. どちらかという不満
4. 不満

問 20-1. あなたが、そう思う理由を教えてください。

以上でアンケートは終了です。

ご協力ありがとうございました。

(2) 看護師票

問 1. あなたの勤務している医療機関の所在地を教えてください。(1 つ選択)

※都道府県名 プルダウン

問 2. 開設主体を教えてください。(1 つ選択)

1. 国 (厚生労働省、独立行政法人国立病院機構、独立行政法人地域医療機能推進機構、国立大学法人、独立行政法人労働者健康福祉機構、国立高度専門医療研究センター、その他(国の機関))
2. 公的医療機関 (都道府県、市町村、地方独立行政法人、日赤、済生会、北海道社会事業協会、厚生連、国民健康保険団体連合会)
3. 社会保険関係団体 (健康保険組合及びその連合会、共済組合及びその連合会、国民健康保険組合)
4. 医療法人 (社会医療法人、特定医療法人、特別医療法人)
5. 個人
6. その他 (公益法人、私立学校法人、社会福祉法人、医療生協、会社、その他の法人)

問 3. 許可病床数を教えてください。(1 つ選択)

1. 20-99 床	3. 200-299 床	5. 400-499 床
2. 100-199 床	4. 300-399 床	6. 500 床以上

問 4. あなたの年齢を教えてください。(1 つ選択)

1. 20 代
2. 30 代
3. 40 代
4. 50 代
6. 60 代以上

問 5. あなたの性別を教えてください。(1 つ選択)

1. 女性
2. 男性

問 6. 看護師としてのキャリア (通算経験年数) を教えてください。なお、休職をした場合は、その期間は含めず、回答してください。(1 つ選択)

1. 1 年未満
2. 3 年未満
3. 5 年未満
4. 10 年未満
5. 20 年未満
6. 20 年以上

問 7. あなたの職位を教えてください。

1. 非管理職
2. 管理職

(2) 看護師票

<労働時間について伺います>

問 8. 貴院の就業規則等で定められた看護師の週所定労働時間数 (変形労働時間制の場合は、単位期間における週当たりの平均労働時間数) をご存知ですか。(平成 27 年 6 月時点)

1. 知っている 週□□時間□□分
2. 知らない

問 9. あなたは、あなたの平成 27 年 6 月の週おおよその時間外労働時間数を教えてください。なお、時間外労働をしていない場合には、0 と回答してください。

1. おおよそ□□□□時間□□分
2. わからない ⇒問 12 へ

問 10. あなたの平成 27 年 6 月の時間外労働の主な理由を教えてください。(いくつでも)

1. 緊急対応
2. 手術や外来対応等の延長
3. 記録・報告書作成や書類の整理
4. 会議・勉強会・研修会等への参加
5. 他職種・他機関との連絡調整
6. 勤務開始前の準備
7. その他 (具体的に:)

問 11. あなたは、時間外労働時間を時間外労働時間通り申告していますか。

1. 申告している ⇒問 12 へ
2. 申告していない ⇒問 11-1 へ

問 11-1. あなたが、時間外労働時間を時間外労働時間通り申告しない理由を教えてください。(いくつでも)

1. 職場に残業を申告しづらい雰囲気がある
2. 申告しても認められないことが多い
3. 残業手当に限度があるから
4. 申告できる残業時間が決まっているから
5. 自分の都合や、自分のこだわりのために残業をしたから
6. 仕事が未熟でほかの人より時間がかかるから
7. その他 ()

(2) 看護師票

問 12. あなたの**時間外労働時間に対し**、時間外労働手当は支払われていますか。(1 つ選択)

1. タイムレコーダー・タイムカード・IC カードの通りに支払われている (制限なし)
2. 申告時間通りに支払われている (制限なし)
3. 上限時間が決められており、それを上回る時間については支払われていない
4. 上司が時間外労働を認めるとき以外は支払われていない
5. 年俸制であり時間外労働手当は年俸に含まれている
6. 時間外労働時間については支払われていない
7. その他 ()
8. わからない

<休日・休暇について伺います>

問 13. あなたの**平成 27 年 6 月の休日日数** (実際に業務を休んだ日数) を教えてください。

() 日

問 14. あなたの**平成 26 年度**の年次有給休暇付与日数※1 と取得日数を教えてください。

あなたに付与され (てい) た日数 () 日

あなたが取得した日数 () 日

※1: 年次有給休暇付与日数とは、1 年ごとに雇用主より賃金が支払われる有給休暇のことで、前年度からの繰越分を含めない

<夜勤について伺います>

問 15. あなたの **平成 27 年 6 月の①夜勤・②オンコール**の回数を教えてください。①②それぞれについて、該当がない場合には「0 (ゼロ)」と回答してください。なお、平成 27 年 6 月の途中で夜勤専従期間が開始または終了した方は、1. 及び 2. の「①夜勤」の欄に回数を入力して下さい。(数字を記入)

	①夜勤	②オンコール
1. あなたが看護師 (夜勤専従者を除く) の場合	回	回
2. あなたが夜勤専従の看護師の場合	回	回

問 16. 問 15 で平成 27 年 6 月に①夜勤の回数が 1 回以上の方に伺います。

問 16-1. あなたご自身の主な交代制勤務 (※2) を教えてください。(1 つ選択)

1. 3 交代制 (変則含む) 3. それ以外 ()
2. 2 交代制 (変則含む) 4. わからない

※2: 主な交代制勤務には、2 4 時間を 2 つのシフトに分ける「2 交代制」と、3 つのシフトに分ける「3 交代制」がある。それぞれのシフトの長さがほぼ均一のタイプのほか、変則的なタイプ (夜勤時間 9 ~ 1 0 時間の変則 3 交代制、夜勤時間 1 3 ~ 1 6 時間の変則 2 交代制など) がある。

(2) 看護師票

問 16-2. あなたの主な交代制勤務について伺います。平成 27 年 6 月の**夜勤 1 回あたりの①勤務割上の夜勤時間数**、**②実際の夜勤時間数** (夜勤を行った際の時間外労働時間も含む) と**③実際の休憩・仮眠時間数**を教えてください。

- ①夜勤 1 回あたりの勤務割上の夜勤時間数 () 時間 () 分
- ②夜勤 1 回あたりの実際の夜勤時間数 () 時間 () 分
- ③夜勤 1 回あたりの実際の休憩・仮眠時間数 () 時間 () 分

問 17. あなたの**平成 27 年 6 月の最長連続勤務時間** (時間外労働時間を含む) を教えてください。

最長 約 □ □ 時間 □ □ 分

問 18. あなたの**平成 27 年 6 月の当日の勤務** (時間外労働を含む) の終了から次の勤務開始までの間隔が最も短い時間を教えてください。

最短 約 □ □ 時間 □ □ 分

問 19. あなたは、今の勤務環境にどの程度満足していますか。(1 つ選択)

1. 満足
2. どちらかというと満足
3. どちらかというと不満
4. 不満

問 19-1. あなたが、そう思う理由を教えてください。

以上でアンケートは終了です。
ご協力ありがとうございました。

(3) 施設票

問 1. 貴医療機関の所在地を教えてください。(1つ選択)
 ※都道府県名 プルダウン

問 2. 開設主体を教えてください。(1つ選択)

1. 国 (厚生労働省、独立行政法人国立病院機構、独立行政法人地域医療機能推進機構、国立大学法人、独立行政法人労働者健康福祉機構、国立高度専門医療研究センター、その他(国の機関))
2. 公的医療機関 (都道府県、市町村、地方独立行政法人、日赤、済生会、北海道社会事業協会、厚生連、国民健康保険団体連合会)
3. 社会保険関係団体 (健康保険組合及びその連合会、共済組合及びその連合会、国民健康保険組合)
4. 医療法人 (社会医療法人、特定医療法人、特別医療法人)
5. 個人
6. その他 (公益法人、私立学校法人、社会福祉法人、医療生協、会社、その他の法人)

問 3. 許可病床数を教えてください。(1つ選択)

1. 20-99床	3. 200-299床	5. 400-499床
2. 100-199床	4. 300-399床	6. 500床以上

問 3-1. 最も多い病床を教えてください。(1つ選択)

1. 一般病床	3. 感染症病床	5. 療養病床
2. 精神病床	4. 結核病床	

問 3-2. 最も多い病床の病床利用率と平均在院日数 (小数点第 1 位まで) を教えてください。
 平成 26 年度 病床利用率 () % 平均在院日数 () 日
 平成 27 年 6 月病床利用率 () % 平均在院日数 () 日

問 3-3. 最も多い病床を有する医療機能を教えてください。(1つ選択)

1. 高度急性期	3. 回復期	4. 慢性期
2. 急性期		

問 4. 標榜している診療科目を教えてください。(いくつでも)

1. 内科	6. 小児科	11. 耳鼻いんこう科	16. 救急科
2. 外科	7. 精神科	12. 産科・婦人科・産婦人科	17. 歯科
3. 皮膚科	8. 泌尿器科	13. 放射線科	18. その他
4. アレルギー科	9. 整形外科・リハビリテーション科	14. 麻酔科	
5. リウマチ科	10. 眼科	15. 病理診断科・臨床検査科	

(3) 施設票

問 5. 平成 27 年 6 月 30 日現在の貴院の職員について伺います。①職員数、② ①のうち、フルタイム勤務の正規職員数※1、③ ②のうち、フルタイム勤務の女性正規職員数を教えてください。(産休・育休・休職など稼働していない職員は除く)

	①職員数	② ①のうち、フルタイム勤務の正規職員数	③ ②のうち、フルタイム勤務の女性正規職員数
全体	人	人	人
うち、医師数	人	人	人
うち、看護師数	人	人	人

※1: フルタイム勤務とは、就業規則等で定められた週所定労働時間数 (変形労働時間制の場合は、単位期間における週当たりの平均労働時間数) での勤務を言う (育児等による短時間勤務は除く)。また、正規職員とは、雇用期間の定めがないものを言う (パート労働者等は除く)。

<以下、フルタイム勤務の正規職員について伺います>

問 6. 貴院の就業規則等で定められた医師及び看護師の週所定労働時間数 (変形労働時間制の場合は、単位期間における週当たりの平均労働時間数) を教えてください。(平成 27 年 6 月時点)

1. 医師 週□□時間□□分
2. 看護師 週□□時間□□分

問 7. 労働時間の管理方法を教えてください。(いくつでも)

1. タイムレコーダー・タイムカード
2. IC カード
3. 出勤簿・管理簿
4. その他 ()

問 8. 時間外労働の把握の方法について教えてください。(いくつでも)

1. 自己申告により把握している
2. 上司からの命令 (事前または事後) で申告させることにより把握している
3. その他 ()

問 9. フルタイム勤務正規職員の医師及び看護師の平成 26 年度の月平均時間外労働時間数を教えてください。

1. 医師 月平均□□時間□□分
2. 看護師 月平均□□時間□□分

問 10. フルタイム勤務正規職員の医師及び看護師の平成 27 年 6 月の月平均時間外労働時間

(3) 施設票

数を教えてください。

1. 医師 月平均□□時間□□分
2. 看護師 月平均□□時間□□分

問11.フルタイム勤務正規職員の時間外労働手当について伺います。時間外労働時間に対し、時間外労働手当を支払っていますか。(いくつでも)

- 1.タイムレコーダー・タイムカード・ICカードの通りに支払っている (制限なし)
2.申告時間通りに支払っている (制限なし)
3.上限時間が決められている職員に対しては、それを上回る時間については支払っていない
4.上司が時間外労働を認めたととき以外は支払っていない
5.年俸制の職員の時間外労働手当は年俸に含めている
6.時間外労働時間については支払っていない
7.その他 ()

問12.フルタイム勤務正規職員の医師及び看護師の平成27年6月の勤務割における最長連続勤務時間(夜勤を含み、当直は含まない)を教えてください。

1. 医師 最長□□時間□□分
2. 看護師 最長□□時間□□分

問13.フルタイム勤務正規職員の医師及び看護師の平成27年6月の勤務割における当日の勤務終了から次の勤務開始までの間隔が最も短い時間を教えてください。

1. 医師 最短□□時間□□分
2. 看護師 最短□□時間□□分

<休日・休暇について伺います>

問14.平成26年度の年間所定休日数※2を教えてください。

年 () 日
※2: 就業規則に定める職員の所定の休日の合計(年次有給休暇や慶弔休暇は含まない)

問15.フルタイム勤務正規職員の医師及び看護師の、平成26年度の年次有給休暇取得率※3を教えてください。(小数点第1位まで)

1. 医師 □□.□.□%
2. 看護師 □□.□.□%
※3: 年次有給休暇取得率(%) = 取得日数/各人の付与日数(前年度からの繰越分を含めない) × 100

<当直・夜勤について伺います>

(3) 施設票

問16.フルタイム勤務正規職員の医師及び看護師について、就業規則等に定めている当直(①宿直・②日直)・③夜勤の拘束時間と、③夜勤の休憩・仮眠時間の規程の有無及び休憩・仮眠の合計時間を教えてください。

なお、複数のパターンがある場合には、主な勤務パターン1つについて教えてください。(平成27年6月時点の数字を記入)

	拘束時間	うち休憩・仮眠時間
①医師の宿直	時間 分	
②医師の日直	時間 分	
③医師の夜勤	時間 分	1.規程あり:合計() 時間 () 分 2.規程なし
④看護師の夜勤	時間 分	1.規程あり:合計() 時間 () 分 2.規程なし

問17.フルタイム勤務正規職員の医師の宿直明けの勤務について、病院ではどのような勤務割となっていますか。なお、診療科によって異なる場合には、最も多くの診療科で採用している形態を教えてください。(1つ選択)

1. 通常勤務 2. 勤務なし 3. その他 ()

問18.平成27年6月に宿直・夜勤を行ったフルタイム勤務正規職員の医師及び看護師の実人数と一人当たりの宿直・夜勤回数を教えてください。(平成27年6月時点の数字を記入)

	実人数	一人当たりの回数 (小数点第1位まで)
1.宿直を行ったフルタイム勤務正規職員の医師	人	□□.□ 回
2.夜勤を行ったフルタイム勤務正規職員の医師	人	□□.□ 回
3.夜勤を行ったフルタイム勤務正規職員の看護師 (夜勤専従者を除く。)	人	□□.□ 回
4.夜勤専従のフルタイム勤務正規職員の看護師	人	□□.□ 回

<労働条件、雇用について伺います>

問19.貴院では雇用契約書もしくは労働条件通知書を職員に渡していますか。(1つ選択)
1. 渡している 2. 渡していない

問20.貴院では就業規則を職員に周知していますか。(1つ選択)
1. 周知している 2. 特に周知していない

問21.時間外労働に関する労使協定(36協定)の締結について伺います。労働基準監督署に

(3) 施設票

対し、どのような届け出を行っていますか。(1つ選択)

- 1. 特別条項※4なしの36協定を届け出ている
 - 2. 特別条項を定めた36協定を届け出ている
 - 3. 36協定を締結していない
- ※4：特別条項とは、「労働基準法第三十六條第一項の協定で定める労働時間の延長の限度等に関する基準（平成10年労働省告示第154号）」第3条ただし書に基づき限度時間を超える時間外労働の定めをいう

<医療従事者の勤務環境改善の取組について伺います>

問22.貴院における、医療従事者の勤務環境改善に関する現状認識として、当てはまるものを教えてください。(1つ選択)

1. 重要な課題である	3. あまり重要な課題ではない
2. やや重要な課題である	4. 重要な課題ではない

問23.貴院における、医療従事者の勤務環境改善に関する取組状況として、当てはまるものを教えてください。(1つ選択)

1. 職種を問わず取り組んでいる	3. あまり取り組んでいない ⇒問24へ
2. 一部職種で取り組んでいる	4. 全く取り組んでいない ⇒問24へ

↓

問23-1.貴院における、医療従事者の勤務環境改善に関する病院内の取組体制として、当てはまる番号に○をつけてください。(いくつでも選択可)

- 1. (勤務環境改善の取組や考え方を) 経営理念・ビジョン・人事方針等に明文化して、職員への周知を行っている
- 2. 経営トップが主体的に関与して取組を行っている
- 3. 行動計画等で具体的な指標(目標値)を設定して取組を行っている
- 4. プロジェクトチーム・委員会を設けて取組を行っている
- 5. 専門部署や専任担当者を設けて取組を行っている
- 6. その他()

(3) 施設票

問24.以下に挙げる医療従事者の勤務環境改善に関する取組のうち、貴院で現在取り組んでいるものを教えてください。(いくつでも)
(下記の選択肢は、「医療分野の『雇用の質』向上のための勤務環境改善マネジメントシステム導入の手引き(改訂版)」（平成27年3月）に記載している、医療機関の勤務環境の現状把握及び課題抽出のための確認項目と同様です。)

I. 働き方・休み方改善

1.) 労働時間管理

- 1. 医療従事者の時間外労働時間を把握している
- 2. 時間外労働時間の削減に取り組んでいる
- 3. 1回当たりの最長勤務時間を削減している
- 4. 医療従事者の年次有給休暇の取得率を把握している
- 5. 年次有給休暇をはじめとする休暇の取得を促進している
- 6. 夜勤負担の軽減(夜勤明けの早帰りの推進、夜勤者の配置人数の見直し、夜勤回数の制限、仮眠時間の確保等)を行っている
- 7. 夜勤専従者への配慮(夜勤の時間・回数の制限等)を行っている
- 8. 夜勤・交代制勤務の勤務間隔を適切に管理している
- 9. 労働時間設定改善に関する労使間の話し合いの機会を設けている

2.) 勤務負担軽減

- 10. 補助職(医師事務作業補助者、看護補助者等)の配置数を把握している
- 11. 正職員について多様な勤務形態(短時間勤務、短日勤務、交代制勤務、フレックスタイム制など)を活用している
- 12. 当直(宿直・日直)明けの勤務者に対する配慮を行っている(連続当直を行わない、当直明けに日直を入れない等)
- 13. 夜勤、緊急時対応、オンコール対応等に対する給与・手当等の処遇を充実・改善している
- 14. チーム医療や多職種連携(業務分担・連携の強化、補助職の活用等)により負担軽減を図っている
- 15. 情報通信機器を活用した業務効率化・省力化を推進している
- 16. 募集・採用を強化するための取組を実施している
- 17. 地域の医療機関との連携(オープンシステム、地域連携クリティカルパス、外来機能の分担等)を推進している

II. 職員の健康支援

- 18. 職員の健康診断の受診率を把握している
- 19. 職員の健康教育や身体的健康対策(生活習慣病対策等)に取り組んでいる
- 20. 感染症予防対策(B型肝炎ウイルス、インフルエンザ等)に取り組んでいる
- 21. 過労・メンタル等により出勤していない者の人数を把握している
- 22. 過重労働による面談者数を把握している
- 23. 職員のメンタルヘルス対策(相談窓口の設置、復職支援プログラムの策定、職場改善等)に取り組んでいる
- 24. 作業環境対策(腰痛対策や眼精疲労対策等)に取り組んでいる
- 25. 有害化学物質(抗がん剤、エチレンオキシド、キシレン、ホルムアルデヒドの取扱い等)の暴露予防に取り組んでいる

(3) 施設票

26. 職業感染症（血液・体液や空気感染）の予防対策に取り組んでいる
27. 安全衛生管理に関する組織体制及び規程を整備している

Ⅲ 働きやすさ確保のための環境整備

- 1) 仕事と子育て・介護等の両立支援
28. 男性職員の育児休業取得者数や育児休業取得率を把握している
29. 育児休業取得後の復職者数を把握している
30. 介護休業取得者数を把握している
31. 院内保育所等を整備している
32. 学童期の子どもを有する職員への支援を行っている
33. 保育・介護サービス利用料の補助制度（男性職員・女性職員ともに対象）を実施している
34. 法定以上の子育て・介護中の職員に対する夜勤・時間外労働免除（男性職員・女性職員ともに対象）を実施している
35. 法定以上の育児休業制度、子の看護休暇制度、子の看護休業制度（男性職員・女性職員ともに対象）を導入している
36. 法定以上の介護休業制度、介護休暇制度（男性職員・女性職員ともに対象）を導入している
37. その他の子育て・介護との両立支援の制度・取組（男性職員・女性職員ともに対象）を実施している
38. 子育て・介護を含む生活面との両立支援・ワークライフバランスに関する相談窓口の設置や専門スタッフの配置を行っている
39. 職員が雇用形態や勤務形態を選択可能な制度（短時間正職員制度、フレックスタイム制度、裁量労働制等。男性職員・女性職員ともに対象）を整備している
40. 子育て・介護その他の事情により退職した職員に対する再雇用の制度を設けている
41. その他の子育て・介護を含む生活面との両立支援・ワークライフバランスの推進施策（男性職員・女性職員ともに対象）を実施している
⇒（具体的に）

2) 職員のいじめ・ハラスメント等対策

42. 職員へのいじめ・ハラスメント、患者等からの暴言・暴力に関するトラブルの件数を把握している
43. 職員へのいじめ・ハラスメント、患者からの暴言・暴力に関する対策への職員の評価を把握している
44. 患者等からの暴言・暴力への対策に関する体制を整備している（警備員の配置、相談窓口の整備等）
45. 職員へのいじめ・ハラスメント対策に関する体制を整備している（相談窓口の整備等）
46. 職員へのいじめ・ハラスメント対策や患者等からの暴言・暴力への対策に関する研修や、当該研修への職員参加の支援を行っている

3) 風土・環境整備

47. 職員の働く満足度の調査を行っている
48. 職員による職場環境・風土に関する評価を把握している
49. 職員向け院内アメニティを整備・拡充している（仮眠室、休憩室の確保等）
50. 院内での職員のコミュニケーションの機会を設定・拡充している（職員旅行、イベント等）

(3) 施設票

51. 職員の地域活動への支援（ボランティア活動支援等）を実施している

4) 人材の定着化

52. 退職者数（定年退職者を除く）を把握している
53. 新卒採用後3年間の退職率を把握している
54. 新卒採用後10年間の退職率を把握している
55. 妊娠・出産を契機とした女性職員の退職者数を把握している
56. 退職者の平均勤続年数（退職時）を把握している
57. 定期的な面談等により職員が抱える事情や希望を把握し、可能な限りこれらを尊重した配置や業務面の配慮を行い、定着を図っている

Ⅳ 働きがいの向上

1) キャリア形成支援

58. 研修・学会への参加職員数を把握している
59. 職員による学会への発表数を把握している
60. 正規・非正規を問わずすべての職員のキャリア形成支援（研修等に関する情報提供や研修等への職員参加の支援、子育て等と両立しながらの勤務の継続に関する相談窓口の設置や情報提供等）が実施されている
61. 法人内での人事ローテーションが、キャリア形成支援の観点から適切に実施されている
2) 休業後のキャリア形成支援
62. 休業から復帰後の職員のキャリア形成（復帰職員の業務遂行能力の回復・向上、実施可能な業務の拡大等）の状況を把握している
63. 産休・育児復帰後のキャリア形成の支援（業務経験や研修等の機会の付与、産休・育児経験者による相談対応等）を行っている
64. 復職者が利用できる短時間正職員制度や有期契約職員制度が導入されている
65. 産休・育児中の職員の円滑な復職の支援（e-learning、実技実習、託児所を併設した勉強会等）を行っている

V. その他

66. 患者満足度の調査を行っている
67. 子育て等により配慮を受ける職員とその他の職員の公平感に留意した適切な業務分担や処遇となっている
68. 定年退職者の再雇用に積極的に取り組んでいる
69. いずれも取り組んでいない ⇒問25へ

問24-1.勤務環境改善の効果が高いと評価できる取組を、問24で回答したの中から、効果が高い順に上位5つまで選択してください。
() () () () () ()

問24-2.問24-1で回答いただいた勤務環境改善効果が高い貴院の取組を「いきサポ」※5でご紹介してもよろしいでしょうか。(1つ選択)

(3) 施設票

※5：「いきサボ」とは、医療機関の管理者などを対象に、国や都道府県などによる施設や事業などの紹介、医療機関の取組事例の紹介など、医療従事者の勤務環境の改善に役立つ情報を提供するサイト「いきいき働く医療機関サポートWeb」（いきサボ）」（いきサボ）」のことで、（「いきサボ」で検索または <http://iryou-kinnukankanyou.mhlw.go.jp/>）

- 1. 紹介してもよい
- 2. 紹介することを検討したい
- 3. 紹介したくない

弊社担当者より、「いきサボ」へのご出稿についてご連絡させていただきます。

下記に、ご担当者のご連絡先をご記入ください。なお、いただいた個人情報については、「いきサボ」への出稿依頼以外には使用いたしません。

ご住所	(ー -)
貴院名	
ご所属	
お名前	
お電話番号	
メールアドレス	

＜「いきサボ」について伺います＞

問 25. あなたは、「いきサボ」をご存知でしたか。(1 つ選択)

- 1. 知っており、閲覧したことがある ⇒問 25-1 へ
- 2. 知っているが、閲覧したことはない ⇒問 25-2 へ
- 3. この調査票で知った/今まで知らなかった ⇒問 26 へ

問 25-1. サイトをご覧になったご意見ご感想をお聞かせください。

(3) 施設票

問 25-2. あなたは、「いきサボ」を何からお知りになりましたか。(いくつでも)

- 1. 都道府県庁又は医療勤務環境改善支援センターの紹介
- 2. 都道府県労働局からの紹介
- 3. 厚生労働省のホームページを見て
- 4. 新聞・雑誌、ウェブサイトなどを見て
- 5. 同僚・知人などからの口コミ
- 6. その他 ()

＜医療勤務環境改善支援センターについて伺います＞

問 26. 貴院がある都道府県には「医療勤務環境改善支援センター」※6 がありますか。(1 つ選択)

※6：「医療勤務環境改善支援センター」は、平成 26 年に改正された医療法の規定に基づき、医療従事者の勤務環境改善に向けた医療機関の取組を総合的・専門的に支援するため、各都道府県に順次設置されています。

- 1. ある ⇒問 26-1 へ
- 2. ない ⇒終了
- 3. わからない ⇒終了

問 26-1. あなたは、「医療勤務環境改善支援センター」が、どのような活動を行っているかご存知ですか。(1 つ選択)

- 1. 具体的な活動内容を知っている
- 2. 名前を聞いたことはあるが具体的な活動内容までは知らない
- 3. 知らない

問 26-2. あなたは、今後、「医療勤務環境改善支援センター」を利用したいと思いませんか。

(1 つ選択)

- 1. ぜひ利用したい
- 2. どちらかというとうと利用をしたい
- 3. 今のところ利用は考えていない

問 26-3. あなたが、そう思う理由を教えてください。

以上でアンケートは終了です。
ご協力ありがとうございました。

2. 支援センターアンケート

平成27年11月

医療勤務環境改善支援センターの活動状況に関するアンケート

<回答者>

支援センター名： _____
 支援センター開設年月日： _____
 氏名： _____
 所属組織名： _____
 連絡先電話番号： _____
 メールアドレス： _____

<はじめに>

問1. 支援センターの人員体制について教えてください。

支援センター担当職員	人数
うち、専従職員	人
医療労働管理アドバイザー	人
うち、1日当たり常駐人数	人
医療経営アドバイザー	人
うち、1日当たり常駐人数	人

支援センターの開設から平成27年10月31日までの活動状況について伺います。

<周知・啓発活動について>

問2. 支援センターやその役割について、どのような周知活動を行いましたか。(いくつでも)

- ア ホームページの開設 (閲覧数：平均 _____ 件/月)
 イ 説明会・セミナー等の開催 (回数 _____ 回 参加者数：平均 _____ 人/回)
 ウ ハンフレット等の配布 (配布部数： _____ 部)
 エ 医療機関への訪問 (配布先： _____ 医療機関 _____ 箇所、医療関係団体 _____ 団体)
 オ その他 (_____)

問3. 医療勤務環境改善マネジメントシステムの仕組みについて、どのような周知・啓発活動を行いましたか。(いくつでも)

- ア ホームページで紹介
 イ 説明会・セミナー等の開催 (_____ 回 参加者数：平均 _____ 人/回)
 ウ 手引き^(※)、ハンフレット等の配布 (配布部数： _____ 部)
 エ 医療機関への訪問 (配布先： _____ 医療機関 _____ 箇所、医療関係団体 _____ 団体)
 オ その他 (_____)
※手引き：医療分野の「雇用の質」向上のための勤務環境改善マネジメントシステム導入の手引き (改訂版：平成27年3月)。以下同じ。

<医療機関の実態やニーズの把握について>

問4. 医療機関の実態やニーズをどのような方法で把握しましたか。(いくつでも)

1. 医療機関に対し、ヒアリングを行った
 2. 医療機関に対し、アンケート調査を行った
 3. 地域の医療関係団体 (医師会、病院団体、看護協会等) に対し、ヒアリングやアンケートを行った
 4. その他 (具体的に： _____)
 5. 実施していないが、今後、実施する予定である
 6. 特に実施する予定はない

問5. どのような事項について把握しましたか。(いくつでも)

1. 医療機関の労働管理の状況
 2. 医療機関の経営の状況
 3. 医療従事者の勤務実態
 4. 勤務環境改善の取り組み状況
 5. 支援センターによる支援へのニーズ
 6. 勤務環境改善のニーズ
 7. その他 (_____)

問6. 地域の医療機関の勤務環境について、最も問題となっていることは何ですか。3つまで教えてください。

- ① (_____)
 ② (_____)
 ③ (_____)

<医療勤務環境改善マネジメントシステムの導入・定着支援、相談等対応について>
 平成27年4月1日から10月31日までの活動状況について伺います。

問7. 医療勤務環境改善マネジメントシステムの導入・定着支援、相談等対応の件数について教えてください。なお、実施していない場合は、0と記入してください。

- ① 医療勤務環境改善マネジメントシステム導入・定着支援先件数 (_____) 件
 ② 医療機関への訪問件数 (_____) 件 延べ (_____) 回
 ③ 医療勤務環境改善マネジメントシステム導入に関する相談対応件数 (_____) 件
 ④ 上記③を除く相談対応件数 (_____) 件
 ⑤ ハブ機能としての他の支援機関の紹介件数 (_____) 件

問7③で医療勤務環境改善マネジメントシステムの導入・定着支援実績のある支援センターに伺います。どのような支援を行ったか、具体的に記入してください。

問9. 問7④で医療勤務環境改善マネジメントシステムの導入・定着支援実績のある支援センターに伺います。支援に当たり「手引き」を活用していますか。(1つに○)

1. 手引きに即して、その支援ツールを使用して支援している。
 2. 手引きとともに、それ以外の支援ツールもあわせて使用して支援している。
 3. 手引きは使用せず、それ以外の支援ツールを使用して支援している。
 4. その他 (具体的に： _____)

問7③④で相談を受けた支援センターに伺います。具体的にどのような相談があったか、主な内容を記入してください。

問7⑤でハブ機能として他の支援機関を紹介した支援センターに伺います。具体的にどのような相談に対し、どの支援機関を紹介していますか。

相談内容	紹介支援機関

問12. 行政機関や地域の医療関係団体（医師会、看護協会等）が行っている医療勤務環境改善の取組（セミナーや調査など）についてどのような情報収集を行っているか、具体的に教えてください。

支援センターの支援事業の運営について伺います。

問13. 医療労務管理アドバイザーと医療経営アドバイザー間の情報共有や緊密な連携のためにどのような取組をしていますか。

問14. 医療労務管理アドバイザーや医療経営アドバイザーの支援スキルを向上させるためにどのような取組をしていますか。

問15. 医療労務管理アドバイザーと医療経営アドバイザーが連携して、医療機関に対し支援を行った事例はありますか。（1つに○）

1. ある（件） 2. 今のところない

問16. 昨年度の厚生労働省委託事業では、手引きのほか、「医療勤務環境改善支援センターの業務のポイント」を作成しました。これらの活用状況についてお伺いします。（それぞれ1つに○）

① 業務のポイント	内容を理解しているが、活用していない	内容を理解し、活用している	内容をほとんど理解していない	内容をほとんど理解していない
② 手引き【本体】	1	2	3	4
ア. 推進体制整備シート	1	2	3	4
イ. 現状分析シート	1	2	3	4
ウ. 現状診断・対策立案シート	1	2	3	4
エ. アクシヨンプランシート	1	2	3	4
オ. PDCA運営シート	1	2	3	4
カ. 労務管理チェックリスト	1	2	3	4
キ. 勤務環境セルフチェックリスト（簡易版）	1	2	3	4

問17. いまサポ（いまいき働く医療機関サポートWeb）を活用していますか。（1つに○）

1. 活用している 2. 活用していない
↓
具体的な活用状況を教えてください。

問18. 都道府県内の医療機関の勤務環境改善の取組事例について、情報収集等を行っている場合は、それどのように活用していますか。

<その他>

問19. 支援センターの活動において、問題点があれば教えてください。

問20. 厚生労働省では、医療従事者の勤務環境改善の更なる推進方を検討しています。支援センターは、どのような推進方を期待しますか。

アンケートは以上で終了です。お忙しい中、ご協力ありがとうございました。